

### 自治会ってなんだろう？



自治会は、「住み続けたいまち」を実現するために、そこに住む人たちが親睦を深め合いながら協力し、暮らしに身近な活動に主体的に取り組む団体です。

### 課題解決でつながる

市と自治会はパートナー地域での困りごとや暮らし中の気付きなどの相談を自治会で整理し、「架け橋」となって市に届けています。市も自治会から届いた貴重な意見をもとにさまざまな対策を考えています。



### 安全・安心でつながる

みんなで作る安全と安心な地域「いざ」を支えるチームづくりとして自主防災組織を形成し、年に1回、市と自治会が協働で避難所運営訓練を開催しています。地域内で見守りの輪を広げる防犯パトロールも行い、不測の事態でも「いつもの顔と一緒に安心」と思える環境づくりをしています。



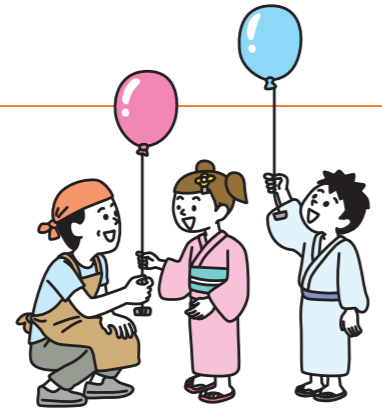
### まちづくりでつながる

住み心地のいい環境をつくろう美化清掃や草刈り、公園清掃など、快適な生活ができるための環境づくりに取り組んでいます。



### 楽しさでつながる

イベントで楽しい交流を地域の祭りや「敬老のつどい」、清掃活動などさまざまなイベントを開催しています。交流を通じて「顔なじみ」になり、やさしい見守りを実現しています。



### 情報共有でつながる

暮らしに必要な情報を共有閲覧板で情報共有を行っています。デジタル閲覧板を活用している自治会もあります。住む人たちに必要な情報を掲載する掲示板の維持管理を行いながら、地域の「いま」を共有できる環境を整えています。



# 5つのつながり



地域でつながる安心感 宇佐さん親子

たまたま近くの公園に遊びに来た時にラジオ体操をやっていて、「良かったら来てね」と声をかけていただき、参加するようになりました。そこで普段は関わりができない世代の方とも知り合い、仲良くなりました。初めはよちよち歩きだった子どももしっかり歩くようになり、声をかけてくれた方にとっても懐いています。今はこの子の成長をみんなで見守ってくれています。



### もし自治会がなくなったら？

自治会は、地域全体の暮らしや安全性向上を目指して住民一人一人の協力によって支え合う組織です。一方で、担い手不足の現状もあります。自治会の活動と魅力を5つのつながりから見つみましょ。

#### 懸念1 行政との連携の難化

現状 住民の意見を取りまとめ、市に要望を届ける「架け橋」の役割を担っています。例えば、道路の整備や街灯の設置などの要望を市に届けることが、個別でするよりもスムーズになります。

#### 懸念2 防災対応能力の低下

現状 災害時の避難誘導や被害状況の把握、防災訓練などを市と連携して実施しています。

#### 懸念3 地域の情報共有の停滞

現状 必要な情報を住民間で共有する役割をしています。情報伝達が効率的に行われることで、不測の事態にも即座に対応できる情報網を築いています。

#### 懸念4 イベントや交流活動の減少

現状 住民間のつながりやコミュニティの活気につなげるために、地域の祭りやイベント、交流会などを主催しています。

#### 懸念5 ごみ出しや環境整備の混乱

現状 地域のごみ出しルールの周知やごみ拾いなどの環境美化活動を行っています。